

☆世 界

綿花見通

中／印の綿花政策が貿易・価格に影響

国際綿花諮問委員会（ICAC）によると、中国の備蓄政策及びインドの輸出禁止政策など綿花政策が、2011/12年度の世界の綿花貿易及び価格に影響を与えている。

中国は2011/8月～2012/3月の8ヶ月間に、累計で国内綿花300万ト超、輸入綿花100万ト超を貯蓄したと見られる。備蓄用を含め中国の輸入は拡大し、現在までの輸入量は前年比61%増の420万ト超。中国による購入が国内外の綿花価格を下支えしてきた。しかし今後備蓄綿花が販売されれば、中国の輸入は減少し世界の綿花価格が下落する恐れがある。

一方、インド政府は今年3月5日に突然の綿花輸出禁止措置を発表した。これによる世界の綿花価格への影響は、3月には限定的であった。

2011/12年度の世界の綿花輸出は、中国の輸入拡大により前年度比9%増の840万トとなる見通し。生産が消費を上回るため、2011/12年度の期末在庫は前年度の930万トから41%増の1,310万トとなるが、増加の3分の2が中国の国家備蓄に起因する。世界の期末在庫から中国の備蓄分を差し引いた残りのフリーな在庫は、前年比僅かに5%増の940万トに留まる。中国の国家備蓄は世界の綿花市場に相当な不透明性を与えており、その期間は数ヶ月ないしは数年続くかもしれない。

世界の綿花需給見通し

(100万ト)

	2010/11	2011/12	2012/13
生産	25.1	27.0	25.5
消費	24.5	23.1	24.0
輸出	7.6	8.4	8.3
期末在庫	9.3	13.1	14.6
価格*	1.64	1.06**	

\*Cotlook A インデックス (ドル/ポンド)

\*\*2011年8～2012年3月の平均価格

不織布

спанレース不織布の概況

米国不織布工業会（Association of Nonwoven Fabrics Industry - INDA）の発表した Global Spunlaced Technology Markets and Trends 2011-2016によると、спанレース不織布の生産高は過去5年間、年平均9.5%で伸び、2011年には81.9万トに達した。最大の市場は北米、欧

州、中国で、2016年まで年平均8.2%で市場が拡大していく見通し。今後、中東や南米でも市場が発展していくという。

使い捨て製品や手術着、フィルターなど幅広い用途で使用され、現在、спанレース不織布の生産企業は世界中に約150社、260以上の生産ラインが稼働している。

## ☆ベトナム

### **合繊原料** 台湾化繊、ナイロン6工場を建設へ

大手化学メーカー台湾化繊（Formosa Chemical & Fiber Corporation）は、ナイロン6重合プラントをHo Chi Minh City南部に建設する計画を明らかにした。独エンジニアリング企業Uhde Inventa-Fischer GmbHが技術提供し、繊維用（フルダル及びセミダル）チップを生産する。生産能力は4.7万トン/年。

## ☆トルコ

### **合繊生産** Sabanci、Kordsaに1.3億ドルを投資

トルコのSabanci Holdingは、子会社の産資用ナイロン・ポリエステルメーカーKordsaに1.3億ドルの投資を発表。Sabanciが今年計画する総額2.75億ドルの投資のうち、1.3億ドルをKordsaに充てる。

Kordsa Global（Istanbul）は戦略的買収・連携を通して現在世界9カ国に11工場において産業用ナイロン・ポリエステルF、タイヤコード織物を生産しており、2010年の売上は8.5億ドル。

## ☆米国

### **炭素繊維** Zoltek、加Magnaと提携へ

3月27日、米国の炭素繊維メーカーZoltekはカナダの自動車部品メーカーMagna Internationalと、自動車部品用の低価格で高性能の炭素繊維強化プラスチック材料を開発することで提携すると発表した。同社によると、これにより安全で快適なうえ、軽量で極めて燃費のいい新世代自動車の製造が可能になるという。

以上